

未来を描く

No.6

生徒指導担当：王子明紀

ごめんなさい 申し訳ないしかないけれど

「これをしてはいけない、それはやめておこう、今はやめておこう…。」

こんなふうに我慢してもらってばかりです。そして、我慢をすればよいことがあるどころか、結果的に我慢をさせているだけになっています。本当に申し訳ない。

先日、学校に来られたある高齢の方が「日ごろ、バスで一緒になることがあるけれど、生徒さんが、おとなしくしよう、マナーよくしようと周囲に気を使っているのが伝わってきて、とても嬉しく、安心に思っています。」と伝えてくださいました。地域の一員として、地域の人々の安心を創り出しているみなさんに感謝です。

それなのに、皆さんには今以上に我慢してもらわなければなりません。前から言っているように、敵は人ではなく、見えないウイルスです。しかし、マスコミの報道等でも知っている通り、夏休みが終わり、2学期が始まることで、さらなる感染拡大が起こるのではないかと不安に思っている人が世の中にはたくさんいます。実際に若年者の感染割合が増えているので、そのような不安を根拠がないと一蹴(いっしゅう)するわけにはいきません。みなさんのバス乗車マナーのよさが地域の人に安心を与えているのと同じように、皆さんに責任はないものの、皆さんの行動(力)によって人々が不安に思っている現状を少しでも変えてほしいのです。お願いばかりだけれど、お願いします。

新型コロナウイルスは見えないので、いくら気をつけていても感染するおそれがあります。しかし、私たちの心づかいという薬で不安や心配をやわらげることができます。新型コロナウイルスの特効薬は今のところないものの、社会の不安をやわらげる優しさという特効薬を人類はもう持っているのです。もう少しもう少し、皆さん、力を貸してください。よろしくお願いします！

【ここに気をつけて！ これをやっていこう！】

- ・自分、家族が発熱したり、体調不良だったりする場合は、登校しません。(ワクチン接種の副反応による発熱でも登校しません。)→無理をしないでください。
- ・友だちとの物理的距離を考え、身体的接触をしないようにします。
- ・登校後、すぐに石鹸で手洗いをします。こまめにアルコール消毒も活用してください。
- ・給食がはじまれば、黙食を徹底します。
- ・バス通学の方は集団下校(整列下校)をします。バス内での会話を控えます。→地域のみなさんの安心を